



宍道みずうみ学園

宍道小学校 学校だより

宍道っ子



令和8年10月21日
文責 校長(石橋 裕子)

宍道小
ホームページにも
掲載しています。



【後期がスタート】

～様々な行事で育てたいコミュニケーション力～

10月から後期がスタートしました。前期の振り返りとして、10月2日に、前期の通知表「かがやき」を一人一人に渡しました。一人一人の前期のがんばり、伸びたところを確認し、後期に向けてさらに伸ばしたいところを確認しました。



後期は、前期よりも行事も多く、学級や学年の仲間と意見を出し合いながら、力を合わせる機会も多くなります。また、人前で、想いを言葉にのせて発表する機会も出てきます。自分の意見や想いを人前で表すことが苦手な子どもにとっても、想いを表現する力(コミュニケーション力)が伸びるよう、支援していきたいと思っています。

5年生の表現力：47名が一つになって

10月1日(木)、松江市小中学校連合音楽会に本校5年生が出演しました。

今年度は、プラバホールでの開催のため、木琴等の大型楽器が使用できません。そこで、5年生は合唱曲「MUSIC」「小さな勇気」の2曲を発表しました。

前日には、全校の前での壮行演奏会を開き、5年生の合唱を聞きました。5年生の歌声が一つになり、ソプラノとアルトで響きが重なる表現に、聴いた子どもたちからは、「すごい！感動した！」という声が自然と聞かれるほどでした。



連合音楽会当日は、午後のトップバッターでしたが、緊張感を感じさせないほどに、子どもたちは、のびやかな、澄んだ声の合唱を披露しました。

11月の主な予定

- ◆ 2日(月)・・・ 斐伊川見学(5年)
- ◆ 5日(木)・・・ かがやき集会(朝)
- ◆ 10日(火) 24日(火)・・・ 読み聞かせ
- ◆ **13日(金)・・・ しんじっ子発表会**
(9:15～11:45)
14:45下校
- ◆ 17日(火)・・・ 居住地交流(②③校時：3年)

◎ 4日、18日・・・ 委員会活動(5・6年)
◎ 11日、25日・・・ クラブ活動(4～6年)

◆ 10/31～1日・・・ 宍道町文化祭(児童の作品展示)

- ◆ 18日(水)・・・ なかよし交流会(PM:1年)
幼保園・来待小・宍道小合同
- ◆ 19日(木)・・・ 来待石体験(4年)
わんぱくキッズ(①校時:3年)
- ◆ 20日(金)・・・ 「こども夢☆未来」塾(6年)
なかよし交流会予備日
- ◆ 26日(木)・・・ 松江城、松江歴史館見学(6年)

◎ しんじ湖一周マラソンが始まります♪
◎ スクールカウンセラー来校・・・ 11日、25日

6年生:修学旅行

～本物との出会い～

10月8日(木)9日(金)に、広島方面へ6年生は修学旅行へ出かけました。

修学旅行のメインとして、8日には、広島の平和記念資料館を見学したり、平和公園で語り部のボランティアの方から話を聞いたりすることができました。

6年生は、この日までに、身近な戦争について学ぶ機会や、原爆の被害について伝承者の方からお話を聞く機会等をもつことを通して、一人一人が平和について考えてきました。平和公園の様々な記念碑のどこを見学したいのか、各班で相談し、子どもたちの想いに合わせて、語り部さんが案内してくださいました。

この日までに、様々な方法で、原爆を投下された戦争の被害について調べてきた子どもたちですが、慰霊碑や記念碑という「本物」との出会い、そして、その本物の背景となる人々の想いを直に聞かせてもらう時間は、心を動かす学びの体験として大変貴重なものとなったようです。進んで質問をする子どもたちの姿に、語り部の方々も熱心に応えてくださり、「子どもたちの姿がとてもうれしくて、時間を忘れてしまった」と、語り部の方々がお別れの時に話してくださいました。



【平和セレモニーでの黙とう】



【慰霊碑巡り】



このほか、宮島へ向かい、世界文化遺産の厳島神社を見学したり、次の日に「まるか食品」の工場見学をしたりしました。厳島神社も、食品工場も、そこにたずさわる方々の想いまで伝わる見学となりました。「本物と出会う」そして「本物」に対する人々の想いを感じ、自分なりに考える貴重な体験ができた修学旅行となりました。



8日は、満潮となる時刻が夜であったため、鳥居の方まで歩いて向かうことができました。鳥居に手を当て、願い事をする子ども何人もいました。



宍道町文化祭で掲示する6年生の作品は、平和ポスターです。

多くの子どもたちが、国旗を図案に入れていました。国同士がつかうようなデザインにしているものが多く、これは今なお紛争や戦争がある世界に平和が必要だという子どもたちの想いの表れだと思います。子どもたちの未来に、平和が当たり前となる世の中を目指していかなければならないと、6年生のポスターを見て、強く思いました。

～秋を感じて～

9月の下旬から、昇降口には、栗や、ザクロを置いています。これは、地域の方が、子どもたちのためにと、わざわざ学校まで届けてくださったものです。

図書館には、アケビを置きました。アケビは、初めて見たり触ったりする子が多く、秋を感じる果物を少しでも身近に感じる事ができたようです。



この果物の名前をご存知でしたでしょうか？子どもたちにクイズで出しましたが、正解者は出てきませんでした。畑地区のグランドゴルフ場にたくさん実っていました。本校教職員では一人だけ正解しました。



あけびのような大きさですが→「ポポー」です